

夢庭心 通信

Yume Niwa Kokoro
Communication

Vol. 7
春号

平成27年3月発行

四季を楽しめる庭。
巡る季節を感じられる庭。



千葉県神崎町 H様邸。

もともとあった古い庭を改修いたしました。

今までの庭の材料(樹木・石・瓦等々)を大切に、これからの未来へとつなげていく庭となるよう思いを込めて施工致しました。

有限会社 廣瀬造園

和風庭園部門

千葉県神崎町 H様邸

長年大事にされてきた庭をお客様のご要望により、なるべく維持する手間がかからないように改修致しました。

垣根は自然の竹ではなく耐久性が高い塩ビの人工竹とアルミの柱を使用し本物の御簾垣の施工と同じ技術をベースにし、作成します。人工竹の色・押縁を扇形にし、単調にならないようデザインされています。

車道は御影石の敷石、中間部分は弊社独自の施工方法であるデザインコンクリートを、石肌模様に仕上げました。玄関までのアプローチは敷石と富士川五郎太石の延段として、又、車道とアプローチの交差点は、お客様達への希望と提案により融合を表現してみました。古い庭の雰囲気を残しつつ、新しい素材との調和も考えた“つたい”となりました。

玄関までのアプローチは当社の長年培われて来た造園技術です。デザインコンクリートは外構工事・ペットガーデンなどで比較的最近の庭に使用されている技術を用いて施工致しました。
(施工担当：笹倉 宏太)



I 様邸

(施工担当：廣瀬 竜一)



室内からは動きを感じ、ウッドデッキからは音を感じる庭を造りました。版築（土を何層にも突き固め出来た壁）から水が流れ出て循環する仕組みです。



排水マスをお伊勢五郎太石と那智黒石で囲い敷きつめデザインしました。



檜の切り株に「柿渋」を塗布し、周辺には季節事に咲き日陰に強い「エキナセア」や、「クリスマスローズ」などの宿根草を植栽しました。

スタッフ紹介



粉砕場 場長
松本 吉男

今回ご紹介するのは勤続 9 年、「速く」「綺麗に」「正確に」をモットーに行動している、松本 吉男です。

松本が事務所へ帰って来れば、5時を過ぎたんだなと時計を見ないでもわかる程の正確さ！腹時計ならぬ、人間時計…（うーん、座布団 0 枚!!）

事務所から車で 1～2 分の場所にある粉砕場で通常は勤務しております。

常に整理整頓されている粉砕場ですが、それもそのはず、松本自身が整理整頓を

心がけているからこそその結果とも言えます！

そんな松本の趣味は、ゴルフ・家庭菜園・酒など。ゴルフはなかなかのスコアで、家庭菜園は野菜全般を育てており、家庭菜園の土にも弊社特製の有機肥料を使用しているとの事。

ユンボでの極め細かい作業はお手の物!! 今度一緒にゲームセンターへ行って、ぬいぐるみや、お菓子を取って下さいね!!

(インタビュー：八嶋 美和)

設計部紹介

春
spring



H学園様

学園内、桜並木周辺の庭のご提案です。

四季折々の草花が咲き誇る空間。

そして、人々の目を常に楽しませる事が出来る庭として、多種の宿根草を植栽し、仕上げました。宿根草の「葉の色」「開花時期」「繁殖力」等、全体の色のバランスを考え配置しました。

(設計担当: 齋藤 優美子)

春夏秋冬のイメージパースを作成しました。こちらは春のイメージ。

企業様

記念碑を設置するにあたり、周囲を「女性受けする、やわらかいイメージ」にしてほしいと、ご要望がありご提案したものです。

ご要望にお答えすると共に、もっと記念碑を意味付けるようにしたいと考え、企業様(=記念碑)を社員の方々(=アクセントポール)が手を取り合って囲む姿、時計回りで段々に高くなっていくレンガとアクセントポールで、会社の歴史・社員の思いなどが時代と共に流れている姿を表現してみました。

さらに、外側の小道を歩くと記念碑の裏側に、「果樹・ハーブエリア・バードエリア」があり、眺めるだけでなく五感で感じられるものにもなっています。

(設計担当: 八嶋 美和)



I様邸

「やすらぎの庭」このテーマを基にご提案しました。

どの場所から庭を眺めるかを重要視し影の移り変わりや、四季の変化、水の流れを見ながらゆったり時間が流れる…

水にふれて暖かさや涼しさを感じられる…

そんな庭に仕上がりました。

イメージパースを作成するにあたり気を付けているのは「視線」です。

どの位置からお客様は庭を眺めているのか? を考え、実際に出来あがった「庭」との違いがないよう作成しております。

(設計担当: 齋藤 優美子)

ウッドデッキでくつろぎながら「水の“流れ”と“音”」を楽しむ空間。

廣瀬造園の設計部は女性2名で行っております。

現場調査、測量から図面・イメージパース作成、打合せまでこなす二人です。

お客様の思いが実現するようお手伝いさせて頂いており一緒に造り上げた庭が完成した時の「喜び」が仕事をしていく中で活力となっております。

庭は、使ってみなければ本当の良さがわかりません。是非、引き渡し後の感想をお聞かせ下さい。設計するにあたり、意識を高める勉強となりますのでよろしくお願ひ致します。



齋藤優美子

八嶋美和

より一層努力していきたいです。

ここ廣瀬造園では、モラル(道徳性)の勉強も勧めており仕事だけでなく現場でのお客様とのやり取り、ちょっとした気配りなど社員一人一人の人間性の向上も促してくれています。こういった事がいい仕事、いい庭を造る上で必要な事でとても大切な事なのだと感じています。

昨年度9月より廣瀬造園で修行しております。

入社半年
山本和央



修行道
シリーズ 第6弾



代表取締役 廣瀬 辰臣

専務取締役 廣瀬 竜一



「さくらのきもち」

私の名前は誰もが知っている“染井吉野”。150年位前に伊豆の山奥にひっそりと咲いていた。江戸の染井村の植木屋さんがきれいな桜だと言う事で仲間を増やして売ってくれた。

最初の名前は“吉野桜”として売られたが、明治後期(明治30年代)に山桜でない事が解り正式名称「染井吉野」と命名された。

他の桜よりも花は大きく、花付きもよく、見た目が美しい為か、学校や公園、城跡、堤、道路沿いに植えられた。しかし、関西には特に京都には私よりも美しい桜がある為か染井吉野は桜ではないと言われ、なかなか行かれなかった。

でも今は、沖縄と北海道の寒冷地を除いて全国に私の仲間がいる。でも、400種類位ある桜の中で一番寿命が短い。なんと60年位しか生きられません。でも、私の仲間の中には110年も長生きしている奴もいる。成長が早い為か若くても花が咲き、つぼみを観て人は春を感じ、希望と喜びと人の世の情や儂さを知る。私は人の為になっているんだと思うと嬉しい。

しかしこんな辛い時もあった。建物に当たるとか日陰になるとか言われ太い枝を切られ、切り口の手当もせずほっとかれた。そこから腐り始めてしまった。

昔から「桜切る馬鹿、梅切らぬ馬鹿」と言うことわざがある。花が咲いている時は「きれいだな」と言って多勢の人が観てくれるが、花が終わると散った花びらの掃除が大変とか、虫がっついてイヤだとか…。人間は勝手である。

一本だけ立っている仲間は枝も枯れず、虫もつかず伸び伸びとしている。私も歳のせい、あんまり花も咲けず、枝も随分枯れてきている。隣の奴は元から切られ、掘られ処分された。私は記念樹の為か80歳になるが保存が決まり、延命治療してもらった。

その話は次回にしよう。

また今年もみんなに喜んでもらえる様いっぱい花を咲かすぞ!!

スタッフのおすすめスポット

第3回 天台宗 滑河山龍正院

千葉県成田市
滑川 1196



今回ご紹介するのは、千葉県成田市にあります龍正院(滑川観音)です。

延命、安産・子育て、災難よけの「十一面観世音菩薩」を本尊とし、春秋の礼拝シーズンには観光バスが連なります。また、“しもふさ七福神”の毘沙門天も祀られています。国重要文化財に指定されている、仁王門・県の有形文化財の本堂・県文化財の宝篋印塔・樹齢300年の夫婦松など、歴史を感じる事の出来るものが多くあります。

毎年8月9日に行われる「四万八千日」(この日お参りすると四万八千日分のご利益がある)、11月18日の「木まち」(観音様のご縁日に行われるお祭り)などの行事があります。

本堂前の古木の桜と、歴史ある境内の建物が見事にマッチしている今の季節、是非ご参拝に訪れてみてはいかがでしょうか♪(この度、「龍正院と桜の景観」が“なりの景観資産”に登録されました)

編集後記

皆様のお手元に「夢庭心通信 VOL.7」が届く頃、桜の花も咲き始めている頃でしょう。

新年度がスタートし、新生活を迎える方も多いと思います。廣瀬造園も新たに仲間を迎えることになりました。高城優真(18歳)です。

若い力で、廣瀬造園を盛り上げてくれる人材になれるよう沢山のお客様の元で勉強させて頂きたいと思っております。

半年後、一年後の「高城優真の修行道」を楽しみにして下さい。

(編集後記担当:久保木 裕子)

(有)廣瀬造園では、皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。ご送付を望まれない方は下記連絡先までご一報ください。

有限会社 廣瀬造園

〒287-0061 千葉県香取市谷中42-1
TEL.0478-54-6488 FAX.0478-54-3348
E-mail info@hirose-zouen.com
www.hirose-zouen.com/



QRコードから

代表取締役 廣瀬 辰臣
顧問 裏千家茶道教授兼 奥主 宗章
日本リーディング法律事務所 弁護士 野口 明男
松下会計事務所 所長 松下 光弘
石田労務行政事務所 社会保険労務士 石田 武
創業設立 昭和52年4月 廣瀬造園設立
平成4年12月 有限会社 廣瀬造園設立
資本金 3,000,000円
取引銀行 ・銚子商工信用組合佐原支店
・佐原信用金庫本店
建設業許可 千葉県知事許可(般一5)第31548号
造園土木業
従業員数 25名

資格 1級造園施工管理技士:2名 1級エクステリアプランナー:2名
1級造園技能士:2名 2級エクステリアプランナー:3名
2級造園技能士:1名 2級建築士:2名
2級土木施工管理技士:2名 ブロック塀診断士:1名
千葉県農薬管理指導士:2名 職長安全衛生責任者:3名
2級造園施工管理技士:5名 カラーコーディネーター:1名
インテリアコーディネーター:1名
事業内容 ◎造園…各種造園設計施工(和風庭園、茶庭、ペットガーデン、苔を使った屋上緑化、
ガーデンエクステリア、デザインコンクリートシステム)
◎緑地管理…緑地維持管理工事(個人庭園、社寺、ホテル、工場、公園、学校、病院、官庁)
などの樹木整枝、清掃、殺虫・殺菌剤散布、施肥一式
会社理念 ①お客様が安心、満足、納得のいく仕事をする事
②参画する職人が各々技術の向上を目指し、後世に残る良い作品造りをする事
③地域社会に微力でも貢献する事

廣瀬造園

検索